

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)	科 目 区 分	基礎分野	授業の方法		講義	
科 目 名	文章・表現	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1)	時間(単位)	
対 象 学 年	1年次	学期及び曜時限	前期	教室名	第3校舎 701教室		
担 当 教 員	上藤 裕里加	実務経験と その関連資 格					
《授業科目における学習内容》							
コミュニケーションの基幹は話すことと書くことである。高度に情報化や技術化された医療の分野では、自分の考えやメッセージを正確に伝えられることが安全な医療の提供へと繋がる。本講義では、さまざまな文章に共通する基本部分を理解し、レポートを適切に書く技術を身に付けることを目的とする							
《成績評価の方法と基準》							
レポートの成績、平素の学習状況、出席状況を総合的に評価し、その基準は、以下のとおりとする ①素点 70% (レポート:課題テーマは授業中に示す) ②出席評価 20% ③平常評価 10%							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
教科書:特に使用しない 参考図書については、授業内でその都度、紹介する							
《授業外における学習方法》							
書くことに必要な表現力に触れることができる、身近にある活字媒体を読むこと							
《履修に当たっての留意点》							
実践的に書く技術を身に付ける							
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容		
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	文章を読み解く	配布資料□		事前配布した資料内容を復習すること	
		各コマにおける授業予定	読解演習				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	文章表現力を磨く1	配布資料□		事前配布した資料内容を復習すること	
		各コマにおける授業予定	文章構成:PREP法・起承転結				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	文章表現力を磨く2	配布資料□		事前配布した資料内容を復習すること	
		各コマにおける授業予定	文章表現のポイント・テキストの読み方				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	文章表現力を磨く3	配布資料□		事前配布した資料内容を復習すること	
		各コマにおける授業予定	自己PRの作成				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	報告型学習レポートを書く1	配布資料□		事前配布した資料内容を復習すること	
		各コマにおける授業予定	レポート作成ルール・原則・手順				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	報告型学習レポートを書く2	配布資料□	事前配布した資料内容を復習すること
	講義形式	各コマにおける授業予定	文献・資料の検索、文献読解		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	報告型学習レポートを書く3	配布資料□	事前配布した資料内容を復習すること
	講義形式	各コマにおける授業予定	推敲・報告型学習レポートを書く		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	報告型学習レポートを書く4	配布資料□	事前配布した資料内容を復習すること
	講義形式	各コマにおける授業予定	報告型学習レポートを書く		